



地域医療連携室のご案内

当院では、紹介患者の受付と院内各部署との連絡調整、他の医療機関との連絡と情報交換などを中心に、病診・病病連携の充実をはかっております。中でも、紹介元医療機関から予め患者情報を入手し、受診すべき診療科・医師とスケジュール調整をする紹介システムを導入しております。

もくじ

●慢性腎臓病について

内科部長 熊谷 真史—2

●「医療被ばくの最適化」

中央放射線部長 林 美智子—3

●外来診療のご案内

—4

慢性腎臓病について

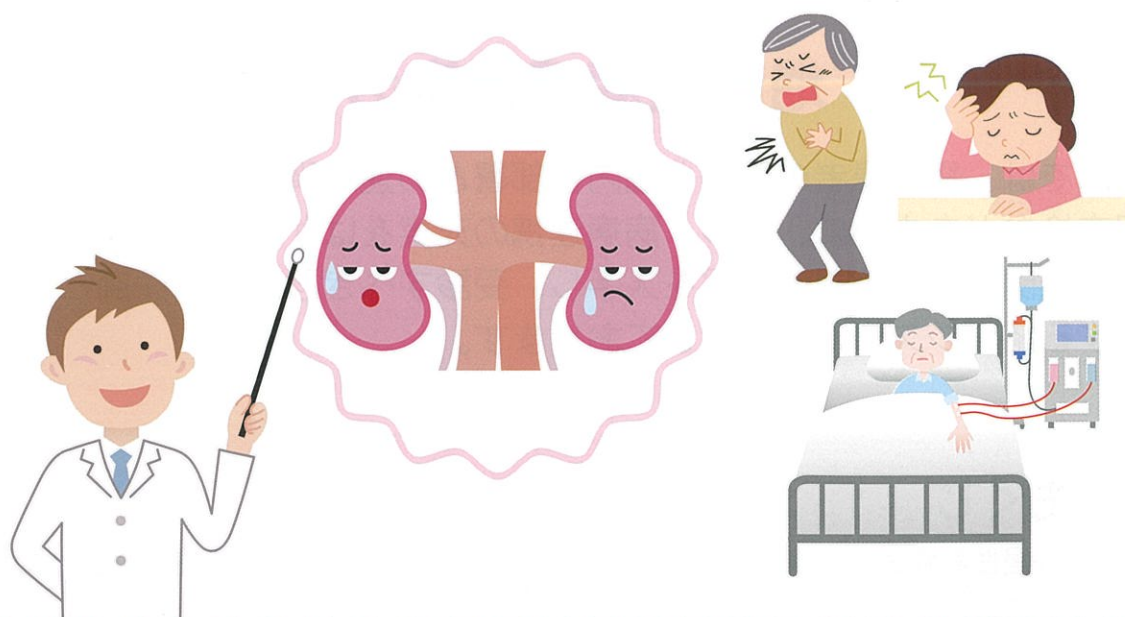
内科部長 熊谷真史



慢性腎臓病は様々な原因により腎臓の機能が低下している病態の総称で、放置すると腎不全に至る疾患です。CKD (chronic kidney disease) という呼称も最近では定着してきました。慢性腎臓病はIgA腎症や多嚢胞性腎症など比較的稀な疾患でも発症しますが、現在最も重大な原因は糖尿病、高血圧といった、いわゆる生活習慣病と呼ばれるありふれた慢性疾患です。

慢性腎臓病は重症度が上がるとそれ自体でも症状は出ますが、それ以外に注目すべき点が2点あります。1つは心筋梗塞や脳卒中といった血管疾患の発症リスクを上げてしまうことです。腎臓病の重症度が上がるほど、血管疾患のリスクは跳ね上がります。例えば心筋梗塞は、正常の人に比べて高度の腎機能低下がある人は20倍以上のリスクを背負います。もう1つは、腎機能が廃絶すると透析が必要になってしまうことです。特に糖尿病は透析に至る原因疾患として最も多く、社会的問題と言っても過言ではありません。現在透析が必要になる人の約半数は糖尿病が原因です。透析になると週数回の通院が必要になり、日常生活が極端に制限されてしまいます。

慢性腎臓病は未然に防ぐか、もしくはごく軽症の時点で発見して、しっかりと原因疾患の管理を行うことが何より重要です。初期には症状は全くありませんので、健診等で血圧高値、血糖異常、腎機能低下等を指摘された場合は、必ず受診していただきたいと思います。



「医療被ばくの最適化」

中央放射線部長 林 美智子



医療被ばくは、検査や治療により被ばくした個人が医療行為から直接利益を受けるので、線量限度は設けられていません。線量を制限すると病気の診断や治療に支障をきたす可能性があるからです。しかし、患者の利益を求めるあまり被ばく線量が多くなりすぎてしまうと、それは不必要な被ばくとなってしまう可能性があります。

そこで、医療被ばくの原則として、放射線検査は個々の患者に対して『正当化』と『最適化』がなされていなければなりません。

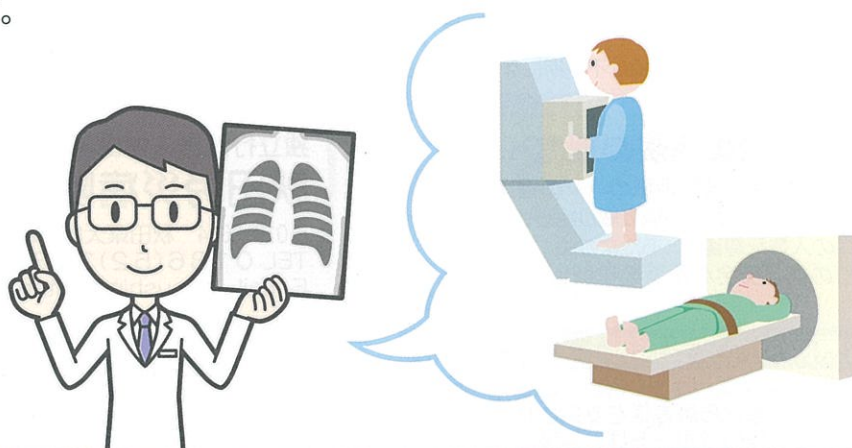
『正当化』… 被ばくすることによるリスクより、検査をして疾患を発見するというベネフィットの方が大きい場合のみ検査を行う

『最適化』… 個々の患者に対して、診断に支障が出ない範囲で被ばく線量の低減を図る（線量が少なすぎると診断に不十分な画像となる）

『最適化』のためのツールのひとつとして診断参考レベル（diagnostic reference level：DRL）が推奨されており、自施設の「標準的な線量（DRL標準体型）」と比較する目的でDRLを用いるのは有効だといわれています。ただし、臨床的に正当な理由があれば、標準的な線量がDRLを超えていたとしても、それは許容されます。

中央放射線部では、定期的に線量の見直しをおこない、医療被ばくの『最適化』に取り組んでいます。

今年度はCT更新を予定しており、スタッフ一同、安全で良質な検査を提供することで、地域医療に貢献できますよう努めてまいります。



秋田労災病院外来診療のご案内

平成30年11月1日現在

受付時間	初診 8:15～11:00			再診 8:15～11:30	
曜日	月	火	水	木	金
診療科					
内科・血液内科 [予約制] [受付 11時まで]	熊谷	熊谷	熊谷 [第2、4 [睡眠時無呼吸外来]	熊谷 診療応援医師	熊谷
内科(循環器) [予約制]	休診	休診	休診	診療応援医師 [13時30分～17時・要確認]	休診
内科(呼吸器) [予約制]	診療応援医師 [13時30分～16時・要確認]	弘前大学 [14時～17時 禁煙外来]	弘前大学 [診療日は要確認]	休診	休診
消化器科 [内視鏡検査] [予約制]	診療応援医師	休診	診療応援医師 [第2、4 要確認]	秋田大学	休診
総合診療・ 検査診断科	休診	秋田大学 [診療日は要確認]	休診	休診	休診
外科	阿部	佐藤	阿部	佐藤	阿部
皮膚科		弘前大学			弘前大学
整形外科	千葉 奥山 [～10時] 木戸 関 佐藤 [10時～12時] 加茂 [13時～13時30分]	奥山 佐藤 秋田大学	木戸 加茂	関 笠間 秋田大学	千葉 奥山 木戸 関 [～10時] 加茂 [10時～12時]
スポーツ外来 [予約制]				関 [15時～16時]	関 [14時～16時]
神経内科 [予約制] [受付 13時～15時]				診療応援医師 [13時30分～]	
脳神経外科	神里	秋田大学 [第2、4 10時～]	神里	休診	秋田大学 [9時30分～]
泌尿器科		診療応援医師		秋田大学 [曜日変更や休診の場合あり]	
眼科 [予約制]			岩手医科大学		
耳鼻咽喉科				秋田大学[午前中]	
リハビリテーション科	秋田大学(奥山) [13時～15時]	千葉 [10時～11時]	千葉 [10時～11時]	千葉 [10時～11時]	関 [10時～11時]
歯科口腔外科	大淵 石田	大淵 石田	大淵 石田	大淵 石田	石田・大淵 [～15時] 秋田大学 [午前中]

◎ 診療日等、都合により変更する場合があります。

※ 整形外科千葉副院長の診療は不定期になる場合があります。あらかじめご了承ください。

～秋田労災病院の理念～

当院は、勤労者や地域の人々の健康増進と疾病の予防・治療に取り組み、患者様の人権を尊重し、あたたかく、思いやりのある安全な医療を提供します。

『治療就労両立支援部』とは…

当院では脳卒中の**治療・リハビリ**と就労（職場復帰）の両側面から患者様を支援させていただきます。患者様のサポートは、**復職コーディネーター**が中心となって医師・看護師・リハビリスタッフ等で構成された**両立支援チーム**が協働で関わっていく部署です。

お問い合わせ先

独立行政法人労働者健康安全機構

秋田労災病院 地域医療連携室

〒018-5604 秋田県大館市軽井沢字下岱30

TEL 0186(52)3131(内線2782) / FAX 0186(47)7611

E-mail byoushin@akitah.johas.go.jp

診療科目

内科、糖尿病・代謝内科、消化器科、総合診療・検査診断科、外科、整形外科、神経内科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、健康診断部、勤労者脊椎・腰痛センター、スポーツ外来、治療就労両立支援部

当院HP <http://www.akitah.johas.go.jp>

当院facebook <https://www.facebook.com/AkitaRosai>

当院Twitter https://twitter.com/Akita_Rosai

秋田労災病院

検索

地域医療連携誌に御意見・御要望がございましたら御連絡ください。